

広報

みなみいず

2018

9

No.579



祖霊を祀る伝統の踊り

— 8月15日 妻良の盆踊り —

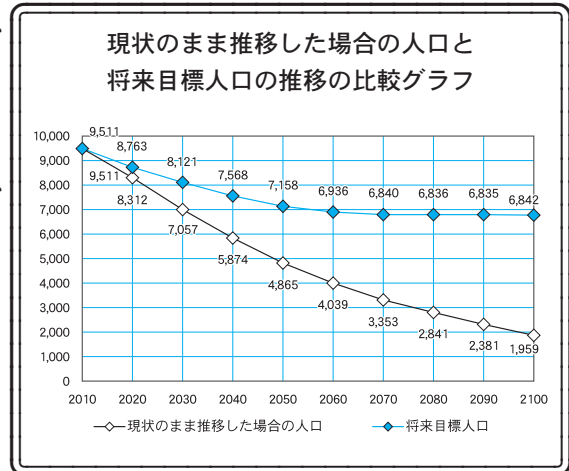
人口減少の現状と 克服に向けた取り組み

●人口減少の現状とその対策

2015年（平成27年）に町が策定した人口ビジョンでは、2040年（平成62年）には約5,800人にまで減少する推計が示されています。

人口減少による影響として地域における経済活動の縮小、地域の担い手減少による祭典などの地域活動の衰退、それに伴う地域の活力低下などが予想されています。

町では人口減少の克服と地域の担い手確保に向け「南伊豆町まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、「しごと・雇用創出」、「定住・移住促進」、「結婚・出産子育て」、「地域づくり」の4分野において、地域特性を活かした人口減少対策、地域活性化の取り組みを進めています。



●移住・定住促進の取り組みについて

町では、人口減少対策の1つとして「定住・移住促進」に取り組んでおり、当町に魅力を感じて移住を希望する方の支援し、地域の担い手となっていただくことを目指しています。

「定住・移住促進」の中でも特徴的な取り組みが、「お試し移住」制度です。この制度では移住希望者が一定期間町に滞在し、地域の方々と関わりながら現地での生活を体験することで、移住希望者と地域がマッチングを図ることを目的とした制度です。

制度を利用するには地域活動への積極的な参加をお願いしています。また、地域の皆様におかれましても「お試し移住」利用者を温かい目で見守って頂き、お声掛けや地域行事等にもお誘いいただけたら幸いです。

上賀茂・田舎暮らし体験住宅の開設



お試し移住をさらに利用しやすく、町への移住の検討に活用していただくため、上賀茂地区に「田舎暮らし体験住宅」を整備しました。

この体験住宅は空き家となっていた築100年の古民家を再生し町が借上げ、平成30年6月から利用を開始しています。

当町への移住を検討している方が実際の暮らしに近い環境で地域の様子を感じていただくことができます。

- 利用対象者
 - ・南伊豆町への移住を検討している方
 - ・町が誘致を進めるサテライトオフィスとして利用する事業者
 - ・町内の研究活動やインターンシップ等で利用する学生

●貸出期間 1泊2日～1週間程度

●利用料金 1泊2人まで5,000円（1人増えるごとに1,000円加算）

ただし、姉妹都市（長野県塩尻市）及び交流自治体（東京都杉並区他）の住民は1泊1人あたり1,000円



南伊豆ミートアップ

～南伊豆出身者・南伊豆ファンの交流会～

首都圏にお住いの南伊豆出身者や、日頃観光等で南伊豆にお越しいただいている南伊豆ファンの皆様、南伊豆でビジネスを行いたい企業の方などと一緒に、郷土料理を囲みながら南伊豆について語り合って南伊豆を盛り上げていくきっかけをつくるイベント「南伊豆ミートアップ」を開催します。

南伊豆町の魅力を再確認し、Uターンを考える機会ともなりますので、南伊豆町を離れ首都圏で生活しているお子さんやお知り合いにぜひご紹介ください。

詳細

日時 10月12日（金）19：00～21：00

会場 LEAGUE有楽町（東京都千代田区有楽町二丁目10番1号東京交通会館ビル6F）

内容（予定）

- ・ 中小企業診断士南伊豆プロジェクト説明
- ・ 移住・就職に関する説明
- ・ 南伊豆食材プロモーション
- ・ 懇親会（アトラクションあり）

懇親会費 3,000円

定員 20名（先着順）



申込フォームQRコード



会場は上図の黒枠で囲まれた場所となります。

問合せ 企画課 地方創生室 ☎62-1121

住宅・土地統計調査実施のお知らせ

平成30年10月1日を基準として、町内の特定地区を対象に住宅・土地統計調査が実施されます。

この調査は統計法に基づき5年に1度実施されており、住宅の数、種類や設備、居住している世帯の状況、土地の保有状況など、重要な基盤となる情報を調査します。

9月から10月まで、調査員証を携行した統計調査員が調査の対象となった世帯を訪問しますので、調査へのご理解・ご協力をお願いします。

なお、回答いただいた内容を統計情報作成以外の目的に使用することはありません。



問合せ 企画課 情報政策係 ☎62-6288

スカイランタンナイト in 南伊豆

9月29日(土)に、下賀茂地区の来宮橋付近でスカイランタンの打ち上げが行われます。
南伊豆の自然と、夕暮れにスカイランタンが浮かぶ幻想的な風景のコラボレーションを是非ご覧ください。



同時開催 軽トラ市

会場付近では14時から軽トラ市も開催され特産品やご当地名産品など様々な商品が集まります。

●当日スケジュール

- 14:00 軽トラ市開催
- 17:00 スカイランタン引き渡し
- 18:00 スカイランタン打ち上げ
- 19:00 イベント終了



問合せ 南伊豆町商工会 青年部 ☎62-0675
商工観光課 観光推進係 ☎62-6300

いろいろ男爵、活動中



7月1日~31日の間に、いろいろ男爵へたくさんの暑中見舞いが届きました。皆様応援ありがとうございます。応援ハガキの数など詳細は次の通りです。

受付総数	134
返信数	133

※返信用宛先未記入のハガキが1件あったため、未返信1

順位	都道府県	受付数
1	愛知	40
2	静岡	27
3	三重	17

※上位3件のみ掲載



2018年ゆるキャラグランプリいろいろ男爵参加中

現在、いろいろ男爵がゆるキャラグランプリに参加中ですので、是非とも応援の投票をお願いします。

投票は下記URLをパソコン、またはスマートフォンから入力するか、右のQRコードをスマートフォンで読み取り、投票ページへアクセスしてください。

投票にはゆるキャラグランプリ公式サイトへの登録が必要です。

また、投票は1日1度、期間中に何度でも投票可能です。

期間 8月1日(水) 10:00 11月9日(金) 18:00

投票ページ URL <http://www.yurugp.jp/vote/detail.php?id=00002986>



問合せ 企画課 情報政策係 ☎62-6288

町内小学校、普通教室にエアコン設置



児童が集中して学ぶことができる環境整備と、近年の平均気温上昇による熱中症予防など健康面への配慮のため、町内小学校3校の普通教室全てと、南中小の放課後児童クラブで使用する2部屋に壁掛形エアコンを設置しました。

8月28日から2学期が始まりましたが、今回のエアコン整備によって残暑の厳しい中でも快適な学習環境が期待されます。

また、中学校2校についても、小学校と同様の環境整備、熱中症予防など健康面への配慮が必要であることから、設置に向けた検討を進めています。

問合せ 教育委員会 学校教育係 ☎62-0604

秋の農作業安全確認運動実施中！

9月1日から10月31日までの2か月間、県内全域で、秋の農作業安全確認運動が行われています。

平成28年の全国の農作業中の死亡事故は312件と依然として高い水準にあり、65歳以上の高齢者が81%を占めていました。

秋は農作物の収穫期を迎え、農業機械を利用する作業が多くなります。

農作業事故の多くが、単純なミスによるものであり、十分注意することで防ぐことができます。基本的な注意事項を確認し、事故の原因を一つ一つ取り除き、農作業事故ゼロを目指しましょう。

チェックポイント

☑ 農業機械の管理・利用は、適切に行いましょう

毎日の作業前には必ず日常点検を実施し、定期的に整備工場での整備を行いましょう。

☑ 適度な休息を取りましょう

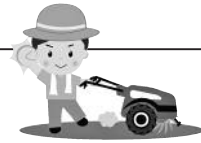
長時間労働は注意力を低下させ、事故を発生させる要因となります。適度な休息をとり、心身ともに健康な状態で作業を行いましょう。

☑ 小型の機械でも油断大敵

歩行用トラクターなど小型の機械でも、使い方を誤れば死亡事故につながります。小型の機械でも十分注意した操作を心がけましょう。

☑ 農業機械以外にも要注意

農作業中の死亡事故は機械によるもの以外にも、焼却作業中の火傷や転倒、熱中症など多岐にわたります。すべての農作業に危険が伴うと認識しましょう。



電気柵使用時の確認事項

- ①見えやすい場所へ危険表示をしているか
- ②電気柵用の電源装置を使用しているか
- ③30V以上の電源を使用する場合等における漏電遮断器を設置しているか
- ④容易に開閉できる場所へ専用のスイッチを設置しているか



問合せ 地域整備課 農林水産振興係 ☎62-6277

10月1日は「浄化槽の日」です

合併処理浄化槽は、快適な生活と自然にやさしい環境を守ります

「浄化槽の日」とは「浄化槽法」が施行されたのを記念して設けられた日です。
この日をきっかけに、浄化槽の正しい維持管理などについて再確認しましょう。

浄化槽を使用されている人は
次の3つが義務付けられています。

清掃の実施

年に1回は必ず
清掃を行いましょ

清掃の実施は、町の許可を受けた業者に依頼してください。

詳しくは生活環境課にお問い合わせください。

清掃とは

浄化槽内に汚泥やスカムといった泥の固まりが溜まりすぎると、悪臭の原因や十分な処理ができなくなります。このため、泥の固まりを浄化槽外へ引抜き、付属装置や機械類を洗浄する作業が必要です。この作業を「清掃」といい、本来の機能を発揮させるための大切な作業となります。

保守点検の実施

4か月に1回以上は必ず
保守点検を受けましょ

保守点検の実施は、県知事登録業者に依頼してください。

詳しくは静岡県賀茂健康福祉センター環境課にお問い合わせください。

保守点検とは

浄化槽の装置が正しく働いているか点検し、各設備の調整、修理、汚泥やスカムの状況の確認および消毒薬の補充などを行います。この作業のことを「保守点検」といい、定期的に行う義務があります。



法定検査の受検

年に1回は
必ず受検しましょ

法定検査の受検は、県知事の指定した機関に依頼してください。

詳しくは、静岡県生活科学検査センターにお問い合わせください。

法定検査とは

浄化槽法では、浄化槽管理者は「水質に関する検査」を受けることが義務付けられています。

浄化槽の設置工事、その後の保守点検および清掃が正しく行われ、きれいな水が放流されているかを外観検査、水質検査および書類検査（保守点検や清掃の記録）により調査します。

生活排水改善対策推進事業目補助金

補助対象を拡大し、汲取り便槽から合併浄化槽への設置に係る費用も補助対象となります。
是非ご活用ください。

トイレの排水のみを処理する単独処理浄化槽を使用しているご家庭では、台所や風呂などの生活雑排水は、未処理のまま放流されています。

生活雑排水も併せて処理する合併処理浄化槽への転換をお願いします。

浄化槽の転換にあたっては、町の補助金制度を活用することができます。

補助金の詳細は、生活環境課までお問合せください。

補助金の概要

補助金額

5人槽：330,000円

7人槽：411,000円

補助対象者

単独浄化槽 → 合併浄化槽

汲取り便槽 → 合併浄化槽

町内に住所を有する方

町税など滞納がない方

対象区域

公共下水道区域、漁業集落排水区域を除いた区域

問合せ 生活環境課 生活環境係 ☎62-6270

賀茂健康福祉センター 環境課 ☎24-2053

(一社)静岡県生活科学検査センター ☎054-621-5863

旧三浜小学校の活用に向けた取組が進んでいます

旧三浜小学校は三浜地区の子どもたちの学びの場として、また、地域の交流や防災の拠点として、地域の皆様に支えられながら運営してきましたが、児童数の減少から平成26年3月末に閉校となりました。

このため、閉校となった校舎施設の活用方法の検討を行うとともに、広く情報発信を行うことにより利用希望者を募集するなど、活用に向けた取組を推進してきましたが、その有効な活用方法が定まっていませんでした。

町では「旧三浜小学校施設の活用に向けた効果測定事業のための施設使用許可基準要綱」を整備し、施設の有効活用につながる可能性のある事業について一定期間の施設使用を認めることで、町と事業実施団体等が互いにその効果を検証し、本格的な活用について検討することができる仕組みを作ることにより具体的な活用方法の検討が行えるよう取組んでいます。

現在、2つの団体がこの仕組みを使い、旧三浜小学校施設を使用した効果検証事業を行っています。



町内の農林水産物による加工品づくりの事業の様子

旧給食調理棟に食品等をフリーズドライ加工するための機械を設置し、製品の製造や販売を行うほか、町内の様々な農林水産物について、フリーズドライによる六次産業化の可能性を検討する事業

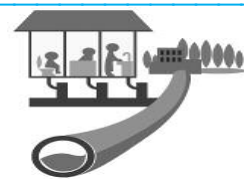


災害対応訓練の拠点づくり事業

災害対応業務の理解、災害対策本部に集まってくる膨大な被害状況や住民からの救援要請に対応する情報処理のトレーニングなどを定期的実施する事業

問合せ 企画課 地方創生係 ☎62-1121

9月10日は 「下水道の日」です



現在、公共下水道区域である湊、手石、下賀茂地区の加入率（接続率）は52.6%と低迷しています。敷地内に「公共マス（塩ビ蓋もしくは鋳鉄蓋）」が設置されている所は下水道への接続が可能な状態となっておりますので、下水道接続義務者の方は公共下水道への接続をお願いします。

下水道へ接続すると、下水道使用料を納めていただくこととなりますが、浄化槽のように維持管理費が必要ありません。

また、既設浄化槽を廃止し下水道へ接続した場合、1年間は基本料金のみとなる減免制度や、9月1日から公共下水道への接続費用に対する補助メニューが新たに加わった「南伊豆町住宅リフォーム振興事業補助金」制度をご活用することもできます。

問合せ 下水道について 生活環境課 下水道係 ☎62-6270
リフォームについて 地域整備課 公共管理係 ☎62-6277

伊豆半島ジオパーク

～貴重な自然、環境、資源を次世代に～



Q. ユネスコは「持続可能」を大事にすると聞いたけど…。

A. 私たちは石油や鉱物など、地球からの贈りものを使って生活しています。それら資源を使い果たしてしまったら、私たちの子孫はどうやって生活していくのでしょうか？

私たちは私たちの子孫が困らず、かつ、私たちの生活も成り立つように、地球からの贈りものを管理しながら使っていく必要があります、それが「持続可能」という意味です。世界ジオパークになった伊豆半島も自然や文化を守りながら次の世代に引き継いでいける地域づくりが期待されています。

Q. 私たちは何をしたらいいの？

A. 子孫も安心して暮らせるように、国連もジオパークも「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に取り組んでおり、「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」といった目標が挙げられています。

また、日常生活でもできることはたくさんあります。道に落ちているゴミを拾ってリサイクルしたり、地産地消やアイドリングストップなども持続可能な開発につながります。何ができるかを自分で考え、行動することが大切です。



西伊豆町一色の枕状溶岩では、町内会や高校生らが清掃によって貴重な露頭を守っています。



松崎町の石部棚田では地元住民やオーナーによって美しい景観が保たれています。

問合せ 企画課 企画係 ☎62-6288

10月1日から

国民健康保険証が変わります

今までお使いの「クリーム色」の保険証が、10月1日から「藤色」の保険証に変わります。

9月中旬以降に新しい保険証を郵送しますので、10月以降は新しい保険証をご使用ください。

また、有効期限の切れた保険証は、健康増進課まで返却していただくか、ご自分で処分する場合は、はさみで細かく切るなどして処分してください。(個人情報情報が漏れないように注意してください。)



国保の加入・脱退について

国民健康保険に加入している方が就職して職場の保険(社会保険)に加入したときや、社会保険などに加入している方が退職したり扶養から外れたりして国民健康保険に加入するとき、住所が変わったときなどは、必ず14日以内に届出をしてください。

問合せ 健康増進課 国民健康保険係 ☎62-6255

7/20~21 いざという時に…



町職員による防災講座

南上小学校にて、防災キャンプが行われました。キャンプには南上小学校の児童や災害ボランティアの方が参加し、県や町職員による防災講座や炊き出しの訓練などが行われました。

8/2 駅伝練習、始まる



駅伝練習始めの様子

12月に行われる市町対抗駅伝に備えて、差田グラウンドにて練習が始まりました。これから選手たちは本番に向けて練習を重ねていくので、みんなで応援しましょう。

8/8 弓ヶ浜花火大会



海上で弾ける花火

弓ヶ浜にて、毎年恒例の花火大会が行われました。今年はいにくの空模様で雨中の決行となりましたが、海上花火や手筒花火も行われ、訪れた人々を魅了していました。

7/26 地元の海を知る



イカを開く参加児童

大瀬漁港にて、ふるさと学級の一環として水産教室が開催されました。参加した児童たちは漁業関係者からイカの開き方を教わったり、バーベキューを楽しみました。

8/2~5 災害に備える



ドローンで空中から被害状況確認をする参加者

11月に東京大学によって開設が予定されている災害対策トレーニングセンターの研修内容や運営方法の検証会が、三坂防災センターと旧三浜小学校にて行われました。

8/13 最後の火まつり



火まつりの煙が満ち、炎に照らされる中木漁港

担い手の減少から今年が最後の開催となる中木の火まつりが行われました。多くの観客が訪れ、現地は大変な賑わいを見せるなか、中木漁港が最後の花火と赤い火に照らされました。

今月のおすすめ



「ヒトごろし」
京極夏彦著／新潮社
人々に鬼と恐れられた新撰組副長、土方歳三。幼き日に見た光景が、彼を狂わせ、鬼と化す道を歩ませた。新撰組の間に迫る血塗られた幕末史。



「罪なき子」
小杉健治著／双葉社
死者二名。通り魔犯の青年は死刑囚の息子だった。青年は言う「殺す奴は誰でもよかった」しかし被害者と死刑囚の父との間に奇妙な符合が…。



「戦国 戦の作法」
小和田哲男著／G. B.
戦国時代を生き抜いたのは名のある武将だけではなかった。足軽や農民、武将を支えた名も無き勇者達の姿に迫る歴史書。隠れた史実が見えてくる。



「路上のX」
桐野夏生著／朝日新聞出版
両親の失踪、虐待、DV。過酷な生活から逃れるように家を捨てた少女が都会の街を彷徨う。やがて少女はその街の暗部に侵食されていき…。



「ネコで目がよくなる本」
日比野佐和子著／マガジン・マガジン
猫を見るだけで視力が良くなる…夢ではありません、今ここに魔法が誕生しました！猫好きな人ほど効果あり？読んでその目で確かめて。



「冷凍フルーツのひんやりスイーツ」
あまこようこ著／主婦の友社
手軽に買える冷凍フルーツを使ったスイーツのレシピ本。「うまい」「早い」「安い」の三拍子は、もはや冷凍フルーツの代名詞。食して驚け！



「ウマシ」
伊藤比呂美著
中央公論新社
更年期、遠距離介護、夫の看取り。女、妻、母として東奔西走する詩人が、活力の源「食」について綴ったエッセイ。読むだけで満腹!?



「逆転の世界史」
玉木俊明著／日本経済新聞出版社
経済的視点から見た5千年の世界史。人類の誕生、秦・漢の成立から大英帝国、アメリカの時代まで、世界経済の主導権を巡る興亡史を解説。



「凶犬の眼」
袖月裕子著／KADOKAWA
広島抗争を描いた前作『孤狼の血』から数年、懲罰人事で僻地の駐在勤務となった主人公の前に1人の男が現れる。



「嘘」
村山由佳著／新潮社
中学2年の夏、あの事件が4人の男女の運命を変えた。狂気に彩られた愛の物語。恐怖、欲望、嫉妬。その先にあるのは光か？闇か？

新着図書案内

寛容力のコツ 下園壮太
ぼくたちは習慣で、できている。 佐々木典士
極上の孤独 下重暁子
十五の夏 上・下 佐藤 優
丁寧暮らししている暇はないけれど。 一田憲子
セカンドライフ、はじめてみました bonpon
美術館へ行こう 伊藤まさこ
あたらしい草花あそび 相澤悦子
ほぼ100均プチプラ花コーデ 川守由利子
火花散る あさのあつこ
ウォーターゲーム 吉田修一
青嵐の坂 葉室 麟
ののほな通信 三浦しをん
私はあなたの記憶のなかに 角田光代
いのち 瀬戸内寂聴

図書館利用案内

図書館の利用について

図書館では、読書手帳の配布や子供向けの夏休みスタンプラリーの開催等、図書館を身近に感じてもらえるような活動を実施しています。つきましては、図書館利用時に以下の事柄についてご協力願います。

- ◆本を借りる際には、他者との誤認防止、混雑時の待ち時間短縮の為にカウンターで利用者カードを提示して下さい。
- ◆沢山借りる際はマイバックを持参して下さい。
- ◆DVDは必ずカウンターへ返却して下さい。わずかな振動でも破損の恐れがありますので、返却ボックスの利用はご遠慮下さい。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

健康レシピ

小松菜とニンジンのゴマあえ



▷ 材料 4人分

栄養価 1人分 (エネルギー: 74kcal たんぱく質: 2.2g
脂質: 4.9g 塩分: 0.8g)

小松菜……100g

ニンジン…100g

- A
- ネギのみじん切り…大さじ1強
 - しょうゆ……………小さじ2
 - 練りゴマ……………大さじ1・1/3
 - 砂糖・酢・ゴマ油…各小さじ2
 - 塩・コショウ…………各少々

▷ 作り方 ◁

- ①小松菜はゆでて水にさらし、水気を絞って3cm長さに切る。
- ②にんじんは細切りにし、沸騰した湯でさっとゆでて湯を切る。
- ③ボールにAを混ぜ合わせ、①②を加えて和える。

ここがポイント!

練りゴマがない場合には、すりゴマで代用できます。
半月切りにしたちくわを入れてもおいしいです。



なずみかい
南豆味会 (健康づくり食生活推進協議会)
問合せ 健康増進課 ☎62-6255



町にはいろいろな人がいます

南伊豆くらし図鑑について紹介します



詳細はインターネットで「南伊豆くらし図鑑」と検索してみてください



サイトのQRコードです。さらに詳しく聞いてみたいという方は問合せ欄の携帯番号までお願いします。

こんにちは、地域おこし協力隊の伊集院です。前は「南伊豆新聞」について紹介しましたが、今回は僕のもう1つの仕事である「南伊豆くらし図鑑」について紹介したいと思います。

南伊豆くらし図鑑とは、南伊豆で暮らす人たちの日常を体験できる「一対一の暮らし体験プログラム」です。例えば、漁師さんに同行して漁に参加させてもらったり、南伊豆産の果物でジャムを作っている方からジャム作りを覚えてもらうなど、参加者の方には、観光ツアーとは少し違う角度から南伊豆に触れてもらえます。

この南伊豆くらし図鑑を通して、

多くの人たちが南伊豆という場所を好きになってもらうきっかけになったり、「〇〇さんがいる南伊豆にまた行こう」と思ってもらえるような取り組みになれば良いな、と思っています。

また、このプログラムに関わった方々にとって「多世代交流」「複業のきっかけ」を生むことができれば、何よりだと考えています。

現在、皆さんからの声を集めております。「南伊豆くらし図鑑をやってみたい!」「あの人の暮らしはおもしろいよ!」などの情報がありましたら、ぜひとも私までご連絡いただけると幸いです。

隊員 伊集院

問合せ 地方創生室 ☎62-1121
地域おこし協力隊携帯電話 ☎080-2658-5109

お知らせ

歴史講演会「日詰遺跡」開催

下賀茂日詰遺跡について、下記のとおり講演会を開催します。

日時 9月29日(土)13:30~15:30

場所 役場 湯けむりホール

内容 弥生・古墳時代の竪穴住居、奈良・平安時代の倉庫跡等、の集落に関する発掘調査の状況

講師 外岡龍二氏(発掘調査指導者)

申込み 不要(自由参加)

問合せ 教育委員会社会教育係

☎62-0604

町営住宅入居者募集

募集住宅 中木町営住宅1戸(3K)

家賃 12,500円~24,500円

入居要件 下記を全て満たすこと

- ①町内に住所又は勤務場所を有すること
- ②住宅に困窮していること
- ③同居の親族がいる(60歳以上の方などは例外)
- ④税金等の滞納がない
- ⑤世帯の課税所得の月額が158,000円を超えないこと。ただし高齢者世帯等については214,000円を超えないこと
- ⑥暴力団員でないこと

入居可能日 10月上旬

申込み 役場2階地域整備課窓口までお越しください

申込期間 9月3日(月)~21日(金)

問合せ 地域整備課公共管理係

☎62-6277

秋の全国交通安全運動実施

期間 9月21日(金)~30日(日)

【運動の重点目標】

- ・子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶
- ・停止車両への追突事故防止

問合せ 総務課防災係

☎62-6211

ゲートキーパー研修会・笑いヨガ開催

日時 9月28日(金)13:30~15:45

場所 下田総合庁舎4階第8会議室

対象者 ゲートキーパーに関心のある方

内容 ゲートキーパー研修会、笑いヨガでセルフケア、笑いが心身へもたらす効果、自分で出来るストレス対処法を学びます。

「笑いヨガ」を実際に体験し、受講者の心と体をいたわります。

申込方法 電話による事前予約

申込期限 9月21日(金)

申込・問合せ 賀茂健康福祉センター福祉課 ☎24-2056

はかりの定期検査の実施

日時

①9月25日(火)14:00~16:00

②9月26日(水)9:30~16:00

③9月27日(木)9:30~12:00

場所 25日 子浦観光協会
26、27日 役場

対象

- ・商店や工場等で取引に使うはかり
- ・薬局等で薬剤調合用に使うはかり
- ・荷物運送業等で荷物の料金を決めるために使うはかり
- ・茶、干し椎茸等を販売するために使うはかり
- ・学校、病院等で健康診断書の作成のために使うはかり

注意事項 はかりの定期検査受検者には検査日の約1週間前に「計量器定期検査通知書(ハガキ)が静岡県計量協会から送付されます。

問合せ 商工観光課商工振興係

☎62-6300

(一社)静岡県計量協会

☎054-278-0025

介護施設等再就業研修の実施

日時 12月5日(水)~7日(金)

9:30~15:30

場所 静岡県看護協会館(エスパティオ3階)

対象者 介護施設等へ就職を考えている看護職免許保有者

内容 講義・演習・施設見学

- ①介護施設の特徴と看護の役割
- ②高齢者の特徴と基本的なケア
- ③吸引の技術演習

申込方法 静岡県ナースセンターまで、電話、メールにてご連絡ください。

申込期限 11月22日(木)

受講料 無料(託児費一部補助)

申込・問合せ 静岡県ナースセンター ☎054-202-1761

メールアドレス

shizuoka@nurse-center.net

伊豆スカイライン見学会の開催

日時 11月3日(土)10:00~17:00

集合場所 三島駅、伊豆長岡駅、スカイポート亀石

見学場所 スカイポート亀石(お客様感謝Day会場)、伊豆スカイライン沿線ジオサイト(西丹那駐車場)、十国橋架替工事現場外

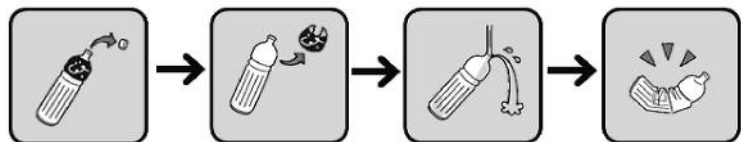
申込方法 ホームページにて公開(<http://www.siz-road.or.jp>)

申込期間 9月3日(月)~28日(金)

その他 定員36名(小学生以上に限る。小学生は保護者同伴必須)

問合せ 静岡県道路公社 道路部企画業務課 ☎054-254-3424

ペットボトルやビンは、キャップとラベルを外して、中を洗ってから分別ゴミに出しましょう!



①キャップを外す ②ラベルを剥がす ③中を水洗いする ④つぶす

※一部画像出典 経済産業省 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/index.html>

メディカル通信

外来化学療法室を開設しました



がん治療には、手術治療、放射線治療、抗がん剤による化学療法との3つの治療があります。

手術等の一次治療が終わると、一部の患者さんは二次治療として化学療法が必要となりますが、当院ではこれまで入院での化学療法しかできず、外来で化学療法を行う場合、がんセンター等まで通院していただく必要がありました。

しかし、外来化学療法室を開設したことにより、当院の外来で化学療法を実施することが可

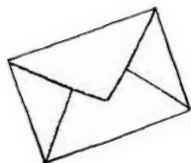
能となりました。

がん治療は患者さんにとってストレスのある治療となりますので、3階に設けた化学療法室ではアメニティにも配慮し、少しでもストレスを軽減し、治療していただけるよう努力しております。

当院ではがん化学療法専門の医師、看護師、薬剤師がチームを組んで治療に取り組んで参りますので、がん治療でお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

☎下田メディカルセンター

☎25-2525



姉妹都市だより 長野県塩尻市

塩尻の秋 「信州しおじりぶどうまつり」

塩尻市の桔梗ヶ原一帯で楽しめるブドウ狩りをご紹介します。

塩尻市桔梗ヶ原は、明治23年に初めてブドウが植えられ、以後120年以上にわたり、特産品として愛されてきました。降水量が少なく、寒暖の差が大きい本市の気候はブドウ栽培に最適で、全国有数の産地となっています。

旬を迎えた市内のブドウ園では、さまざまな種類のブドウを味わうことができます。

ぜひ一度、塩尻でブドウ狩りを楽しみながら、秋ならではの

味をご賞味ください。

- 期間 10月31日（水）まで
- 場所 塩尻市内の観光果実直売組合農園（14園）
- 料金 小学生以上 600円から
3歳以上 300円から
（3歳未満は無料）

☎塩尻市役所 観光課観光振興係

☎0263-52-0786



戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
妻良	村田 ^{やまと} 大和	7.22	智史・夏美

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
青市	鈴木 二三代	66	7.1
毛倉野	山田 静男	69	7.8
妻良	簾田 良子	93	7.16
下流	渡邊 榮	89	7.18
伊浜	肥田 和磨	81	7.19
下賀茂	平山 辰彦	83	7.24
市之瀬	鈴木 きょう	85	7.25
石廊崎	鈴木 賢治	97	7.26
伊浜	齋藤 てる	97	7.28

平成30年7月1日から7月31日までに届出のあったもの（敬称略）

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

（8月1日現在）

世帯数 3,920世帯
人口 8,386人（-11）
男 4,017人 女 4,369人

-----（7月中）-----

転入 21 転出 15
出生 2 死亡 19

9月は、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。
税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。



商工会 事務所にて撮影

商工会の会長がどのような仕事をしているのかよく知らないという方が多いと思います。会長としての主な仕事は、商工会の会員458名の代表として、各種関係方面の総会等に出席し、南伊豆町商工会の活動をアピールすることです。他にも、行政に対して商工会としてできる活動を率先して行っております。

将来、町の人口がよりいっそう減少していくと予想されており、それに伴って商工会員の減少も危惧されています。そのような中で、先人の事業

まちの人

商業の持続と繁栄に尽力する

商工会 会長 ^{おの}大野 ^{ひろのり}浩典 さん

成功例や失敗例を参考に効果的かつ効率的な事業を行ったり、町内の若き起業家や町外の移住希望者の人達の仕事に関する夢等を聞いて実現の手助けをするなどし、起業家や移住者を呼び込むことで少しでも人口増加に繋げることができれば、と考えております。

今後も商工会長として、南伊豆町における商工業の持続と繁栄を担う水先案内人として活動していきたいと思っております。

健康一口メモ



9月は健康増進普及月間です

国では、運動・食事・禁煙など個人の生活習慣を改善することの重要性や生活習慣病について理解を深め、健康づくりの実践を促進するために、毎年9月を「健康増進普及月間」としています。

生活習慣病を予防するには、運動習慣の定着や食生活の改善等の健康的な生活習慣の確立が大切です。この機会に実践してみましょ！

【健康増進普及月間 統一標語】

1に運動 2に食事
しっかり禁煙 最後にクスリ
～健康寿命の延伸～

問合せ 健康増進課 ☎ 6 2 - 6 2 5 5

スマイルキッズ



一色 ^{ひらの}平野 りんかちゃん (1歳6か月)

「ヒマワリにもお姉ちゃんにも
負けないくらい元気いっぱい！」

広報みなみいず 9月号

発行日／平成30年9月1日
発行／南伊豆町 編集／企画課 印刷／(有)サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

編集後記

まだまだ暑い日が続きます。9月も運動会や小稲の虎舞、弓ヶ浜 OWS などイベントが盛りたくさんなので、熱中症に気をつけながら取材・撮影をしていきます。



広報みなみいずは、再生紙を利用しています。